

令和6年9月2日
青森市企画部連携推進課長

【青森・函館ツインシティ提携35周年記念事業】

高校生とコンビニの連携による新商品開発プロジェクト 試食会を実施します！

青森・函館ツインシティ提携35周年を記念し、両市の商業高校からご意見を伺い、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと連携し、商品開発を行っております。このたび、青森商業高校の生徒達のアイデアが詰まった新商品の試作品が完成し試食会を実施しますので取材をお願いします。

なお、本取材対象の商品規格は、11月の発売まで非開示情報のため、11月発表時に実施予定のPR会の取材とあわせた11月19日以降の報道をお願いいたします。

※PR会とは販売初日（11月19日）の青森市内店舗での販売実習及び市長への発表報告のことで。

日時・場所

令和6年9月6日（金）午前9時00分～9時50分

青森県立青森商業高等学校（青森市戸山字安原7-1） 3階 選択教室3A

試食会の内容

生徒7人が提案した食材を採用した商品の初めての試食会です。

- ・商品の試食
- ・高校生とセブンイレブン担当者による商品についての意見交換

【参加者】青森商業高校3年生 7名



(株)セブン-イレブン・ジャパン 地区MD 統括部東北地区マーチャンダイザー かわと あや 川戸 彩

なお、取材を希望する場合は、下記担当までご連絡ください。

これまでの取組

青森商業高校商業学科の3年生の授業の中で企業と連携した取組として、商品開発などを通じて消費者ニーズに対応するためのプロセスを学んでおります。これまで株式会社セブン-イレブン・ジャパンの担当者から講義や、市職員から地元食材の紹介を受け、県産品の食材の活用を提案してきました。

今後の展開

試食会后、完成した商品は11月17日（日）に函館市で開催の青函ツインシティ35周年記念式典で正式に発表され、北海道南部・東北エリアのセブンイレブン店舗で販売されます。

販売初日には、販売実習として、生徒たちが実際に店舗で新商品を販売する予定です。

株式会社セブン-イレブン・ジャパンと本市の連携

今年度、本市は株式会社セブン-イレブン・ジャパンと包括連携協定を締結しました。当事業はその一環として実施し、地産地消の推進等を連携して取り組むことで、地域活性化を目指します。

